

高架橋から目地材の一部が落下した件について

2020年10月18日、きのくに線 冷水浦～海南駅間の高架橋から目地材の一部が落下しているのを確認しました。このたびは、ご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

- 1 受報日時 2020年10月18日（日） 午前11時50分頃
- 2 場所 きのくに線 冷水浦～海南駅間 名高第2高架橋
- 3 概況 10月18日午前11時50分頃、当該高架橋下の駐車場を管理しているグループ会社から「駐車場をご利用されているお客様が、駐車場でコンクリート片が落下しているのを発見した。」と当社に連絡が入りました。当社社員が現地を確認したところ、高架橋の目地材の一部が落下しているのを確認しました。
※お客様のお怪我や列車への影響はありませんでした
※落下箇所は高架橋下駐車場です
- 4 落下物 材質：アスファルト系の伸縮目地材
大きさ：約800mm（縦）×約350mm（横）×約20mm（厚さ）
重さ：約4.75kg
- 5 原因 前日からの気温低下によってコンクリートが伸縮し、隙間が拡大したことで、目地材が列車振動により落下したものと推定されます。

6 現場略図等

①落下箇所



②脱落箇所



③落下物

